

# 副業・兼業 プロ人材

今、注目の仕事のスタイル・  
「副業・兼業プロ人材」の  
活用を検討しませんか？

“特定分野に強い人材を採用したいが、  
地元ではなかなか見つからない…”  
“常時雇用すると、人件費が…”

日本全国の「副業・兼業プロ人材」が  
そのようなお悩みを、解決してくれます！

**テレワーク導入にも活用できます！  
ご検討ください！**

## ★「副業・兼業プロ人材」とは…

首都圏等で本業に従事しつつ、豊富な知識・経験を生かして、週末等に「副業」「兼業」として、別の勤め先へ、主にリモートワーク※で業務を行うプロ人材のことです。

「働き方改革」に伴い、これまで避けられがちだった「副業」「兼業」を、「新しい働き方」として、国が推奨するようになりました。

※WEBを通じ、自宅など遠隔地で作業を行うこと。「テレワーク」と同じ。

## 当制度を利用する企業のメリット

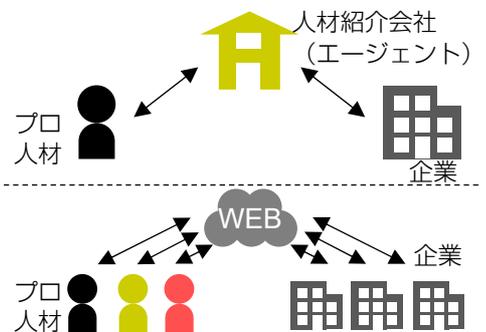
人材＝勤務する側にとってはあくまで「副業」「兼業」であって、本業等で十分な収入があることが前提となります。「雇用」ではないため、勤務対価は賃金ではなく「謝金」として支払い、労働保険なども原則不要です。また多くの場合、永続的でないピンポイントでの勤務となります。人材・企業互いに合意した上で、その期間だけ業務を遂行し、完了すれば契約も終了します。

正社員としての採用と比べ、**人件費が低く抑えられる**可能性が高くなります。

## 「副業・兼業」人材雇用のおもな類型

○**エージェント型** 人材紹介会社のエージェント（仲介役）が企業からニーズを聞き取り、登録されたプロ人材とのマッチングを行う。より密度が濃く、レベルの高い業務を依頼することに向く。

○**プラットフォーム型** 人材紹介会社のWEBにプロ人材が登録し、ニーズに合わせて企業自身がプロ人材を選択する。定型的な業務に向き、比較的気軽・低廉に活用することができる。



■お申込方法 裏面「副業・兼業人材調査票」に必要事項を記入いただき、FAXもしくはメール、電話にてご要望をお知らせください。当拠点よりご回答する他、事業のご説明にお伺いすることもできます。

## 副業・兼業人材調査票

発信日 令和 年 月 日

(副業・兼業マッチングについて興味のある事業者様のみ御回答ください。)

※該当箇所に○印もしくは記入ください。

企業名

記入担当者職氏名

所在地

電話番号

質問1 御社は「副業・兼業人材」を迎え入れる意向はありますか。

- ①ある(下記にも回答願います。)      ②今は考えていないが、詳しい内容を知りたい。  
(後日電話にて説明いたします。)

質問2 質問1で①ある と回答した企業様にお聞きします。

活用したい時期はいつごろを考えておられますか。

- ①すぐにでも活用したい      ②1年以内に活用したい      ③時期は特に考えていない

質問3 質問1で①ある と回答した企業様にお聞きします。

プロ人材に解決を期待する課題は、どのような内容ですか。

- ①技術関連      ②経理関連      ③IT関連      ④新分野進出      ⑤テレワーク関連

その他、希望する課題があれば具体的に記入ください。

質問4 質問1で①ある と回答した企業様にお聞きします。

プロフェッショナル人材戦略拠点関係者が御社を訪問の上事業について説明いたします。

訪問による説明を希望しますか。

- ①希望する      ②希望しない      ③その他( )

質問5 差し支えなければ、御社の有料人材紹介会社の活用についてお聞かせください。

今までに有料人材紹介会社を利用して人材を採用したことはありますか。

- ①ある      ②ない

【ご返送先】 FAX 019-631-3830 プロフェッショナル人材戦略拠点 宛

(メールかお電話でもけっこうです)

ご協力ありがとうございました。

2020.05.08FK

### ●プロフェッショナル人材について●

当拠点では、常時雇用する人材のマッチングにも取り組んでおります。

企業からの求人情報を複数の人材紹介会社等に投げかけ、要望に合致したプロ人材(おおむね10年以上の経験者)を、人材紹介会社から紹介する制度です。経営幹部、技術職、経理職、営業職などさまざまな職種に対応しています。詳しくは、表面の「プロフェッショナル人材戦略拠点」にお問い合わせください。